# NEC

## ETOSJX for $\checkmark 7 \land JIS V8.0$

# セットアップカード

## ごあいさつ

このたびは、ETOSJX for シフトJIS V8.0(以下「ETOSJX」と省略します)をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。

本書は、お買い上げいただいたソフトウェアのセットアップおよびアンインストールの方法を 中心に構成されています。ETOSJXをお使いになる前に、必ずお読み下さい。

なお、システムを構築するにあたってはETOSJXのマニュアルが必要となります。 ETOSJXのマニュアルは、『ETOSJX for シフトJIS V8.0』のパッケージに含まれるCD-ROMに格納 されています。

本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

- Microsoft、Windows、Windows Server、Visual C++、Visual Studioは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・その他、本書に登場する製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

# 目次

1章	ご利用になる前に	4
1.1.	ランタイムライブラリの登録	5
1.2.	. 入力文字をJIS90範囲内に制限する	6
1.3.	アプリケーション毎に入力方式を設定する	8
1.4.	通常使うプリンターを固定する	10
2章	動作環境	11
3章	セットアップ	12
4章	アンインストール	12
5章	注意・制限事項	12

## 1章 ご利用になる前に

ETOSJXのご利用にあたっては、以下の点にご注意ください。

- 本製品は、ETOSJX for シフトJISと、オンラインプリントステーションのいずれかを 選択してご利用ください。 なお、「ETOSJX for シフトJIS V8.0 1サーバライセンス」は、ETOSJX for シフトJIS でのみ利用可能です。
- ETOSJX for シフトJISは、運用形態としてスタンドアロン形態とETOS通信GW接続形態のいずれかを選択できます。
   詳細は、「ETOSJX for シフトJIS V8.0 導入ガイド(スタンドアロン形態)」または「ETOSJX for シフトJIS V8.0 導入ガイド(ETOS通信GW接続形態)」を参照してください。
- 3. インストールを行う際は、必ずSETUP. EXEを起動してください。
- ETOSJXのソフトウェアが起動しない場合は、ランタイムライブラリをインストールして ください。
   詳細は、「1.1 ランタイムライブラリの登録」を参照してください。
- 5. ETOSJX for シフトJISにIMEから入力する文字をJIS90の範囲に制限する必要があります。 設定方法は、「1.2 入力文字をJIS90範囲内に制限する」を参照してください。
- Windowsの設定によっては、すべてのアプリケーションでIMEの入力状態が共有される ため、ETOSJXで行ったIMEの入力状態変更が、他のアプリケーションにも影響すること があります(その逆も同様です)。
   ETOSJXによるIMEの自動制御が不要な場合は、ETOSJX-PGの[拡張パラメータ] - [入力 モード指定]で、「IME制御」チェックボックスのチェックを外してください。 なお、Windows 7以前と同様に、アプリケーション毎にIMEの入力状態を保持したい場 合は、Windowsの設定を変更してください。 設定方法は、「1.3 アプリケーション毎に入力方式を設定する」を参照してください。
- 7. ETOSJX-PGの [拡張パラメータ] [画面指定] [表示指定] [ブリンキング表示 指定]で「ブリンキング表示」を指定した場合、ブリンキング表示において文字枠が残 ることがあります。Windowsの以下のいずれかの設定を変更してください。
   ①「システムのプロパティ」の「詳細設定」タブで「パフォーマンス」の [設定] ボ タンを押し、「パフォーマンスオプション」の「視覚効果」タブで「スクリーンフ ォントの縁を滑らかにする」チェックボックスのチェックをはずしてオフにする。
  - ②「コントロールパネル」-「デスクトップのカスタマイズ」-「フォント」の「ClearTypeテキストの調整」を選択し、「ClearTypeテキストチューナー」で「ClearTypeを有効にする」チェックボックスのチェックをはずしてオフにする。
- 8. Windowsの設定によっては、最後に使用したプリンタが自動的に「通常使うプリンター」 に設定されることがあります。特定のプリンタを「通常使うプリンター」に固定した い場合は、Windowsの設定を変更してください。 設定方法は、「1.4 通常使うプリンターを固定する」を参照してください。

## 1.1. ランタイムライブラリの登録

ETOSJXのソフトウェアが起動できない場合や、ETOSJXのソフトウェアを起動した際に以下の ようなエラーメッセージが表示される場合は、下記のランタイムライブラリをインストール してください。

XXXXXXXXiex	e - システム エラー		×
Ø5 €%	iVCR110.dll が見つからないため、コードの実行を続行 らムを再インストールすると、この問題が解決する可能性	テできませ Eがありま	:ん。プロ す。
			ОК
	ETOSJX(17-1=126)	×	
	▲ 下位モジュールの起動に失敗しました		
	ОК		

<ETOSJX for シフトJIS>

Visual C++ Redistributable for Visual Studio 2012 (x86)

※ランタイムライブラリは、ETOSJX for シフトJIS V8.0 CD-ROMに格納されています (¥vcredist\_x86¥vcredist\_x86. exe)。

または、Microsoft社のホームページから最新版をダウンロードしてください。

<オンラインプリントステーション>

#### Microsoft Visual C++ 2015-2019 Redistributable (x86)

※ランタイムライブラリは、オンラインプリントステーション V3.0 CD-ROMに格納されて います(¥vcredist\_x86¥VC\_redist.x86.exe)。

または、Microsoft社のホームページから最新版をダウンロードしてください。

## 1.2. 入力文字をJIS90範囲内に制限する

以下の手順でIMEからJIS90範囲外の文字を入力できないようにしてください。

- (1) Microsoft IMEのプロパティを表示する。
  - ※以下の画面が表示された場合は、 [詳細設定] ボタンを押す。

85	Microsoft IME の設定 📃 🗖 🗙
	予測入力
	誤変換
	□ 誤変換データを自動的に送信する(C)
	プライバシーに関する声明を読む
	詳細設定(A)
	OK キャンセル

(2) 「候補一覧に追加で表示する文字種」の [詳細設定] ボタンを押す。

35 Microsoft IME の詳細設定 🗙		
全般 変換 和英混在入力 辞書/学習 オートコレクト 予測入力 プライバシー その他		
変換		
自動変換を行うときの未変換文字列の長さ:		
○ 短め(S) ● 長め(L)		
☑ 挿入時、前の内容を参照して変換する(工)		
□ 異なる文節区切りの変換候補を表示する( <u>P</u> )		
✓メインキーボードの数字キーで候補を選択する( <u>B</u> )		
□注目文節が移動するときに移動前の注目文節を確定する(U)		
候補一覧に追加で表示する文字種:		
<ul> <li>✓ ひらがな(I)</li> <li>✓ 全角カタカナ(W)</li> <li>□ 半角カタカナ(K)</li> <li>□ ローマ字(R)</li> <li>詳細設定(D)</li> </ul>		
✓ 文字コメントを表示する(⊻)		
✓ "環境依存文字"の文字コメントを表示する(E)		
✓ 単語コメントを表示する(N)		
フォントの固定		
✓ 候補一覧のフォントを固定する(X)		
OK キャンセル 適用(A) ヘルプ		

(3) 「JIS X 0208 文字で構成された単語/文字のみを変換候補に表示する(J)」チェックボ ックスにチェックを入れてオンにする。

送りがなとかな違いの基準 <ul> <li> ④ 全部(E) ○ 許容も含める(M) ○ 本則だけにする(R) </li> <li> ○ 本則だけにする(R) </li> <li> ○ 本則だけにする(R) </li> <li> ○ 本則だけにする(R) </li> </ul> ○ 本則だけにする(R) ○ 本則だする(R) ○ 本則だけにする(R) <p< th=""><th></th><th>^</th></p<>		^
	なとかな遣いの基準 )全部(E) )許容も含める(M) )本則だけにする(B) などかな違いの基準 説明と例 すべての送り方が変換候補に出る。 あらわす → 表 めもり → 目 ふきさらし → 吹	はうにします。 す、表わす 盛り、目盛 き場し、吹きさらし、吹曝し、吹さらし
<ul> <li>句読点変換</li> <li>□ 句読点などの文字が入力されたときに変換を行う(Q)</li> <li>□ 、 / , (Y)</li> <li>✓ 。 / . (Z)</li> <li>□ 終わりかって(G)</li> <li>✓ ? (Q)</li> <li>✓ ! (E)</li> <li>□ ・(X)</li> </ul>		
<ul> <li>変換文字制限</li> <li>◎変換文字制限をしない(N)</li> <li>○IVS (Ideographic Variation Sequence) を含む文字を制限する(V)</li> <li>○サロゲート ペアを含む文字を制限する(U)</li> <li>○Shift JIS で構成された文字のみ変換候補に表示する(S)</li> <li>④JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する(J)</li> <li>□ 外字の入力を許す(A)</li> <li>○印刷標準字体で構成された単語のみ変換候補に表示する(P)</li> </ul>		

(4) 「OK」ボタンを押して設定を完了する。

### 1.3. アプリケーション毎に入力方式を設定する

- 1. Windows Server 2022/Windows Server 2019/Windows 11/Windows 10の場合
  - (1) スタートメニューから [設定] を選択して設定画面を開く。
  - (2) 「デバイス」を選択する。
  - (3) 左側メニューから「入力」を選択する。
  - (4) 「その他のキーボード設定」の「キーボードの詳細設定」を選択する。
  - (5) 「入力方式の切り替え」の「アプリウィンドウごとに異なる入力方式を設定する」チ ェックボックスにチェックを入れてオンにする。

← 設定	_	×
☆ キーボードの詳細設定		
既定の入力方式の上書き		
言語リストの最初の入力方式と異なる入力方式を使用する場合は、ここで選択し ます		
言語リストを使用します (推奨) く		
入力方式の切り替え		
✓ アプリ ウィンドウごとに異なる入力方式を設定する		
── 使用可能な場合にデスクトップ言語バーを使用する		
言語バーのオプション		
絵文字パネル		
✓ 絵文字の入力後に自動的にパネルを終了しない		
質問がありますか?		
ヘルプを表示		I

#### 2. Windows Server 2016の場合

- (1) コントロールパネルを開き、「時計、言語、および地域」-「言語」を選択する。
- (2) 左側メニューから「詳細設定」を選択する。
- (3) 「入力方式の切り替え」の「アプリウィンドウごとに異なる入力方式を設定する」チェックボックスにチェックを入れてオンにする。

	x c
← → < ↑ ♀ < 時計、言語、および地域 > 言語 > 詳細設定 < ひ コントロール パネルの検索	م
	^
詳細設定	
Windows の表示言語の上書き	-
言語リストの順序によって決定された表示言語と異なる表示言語を使用する場合は、ここで選択します。	
言語リストを使用します (推奨) ~	
ようこそ画面、システム アカウント、および新しいユーザー アカウントに言語設定を適用する	
既定の入力方式の上書き	
言語リストの最初の入力方式と異なる入力方式を使用する場合は、ここで選択します。	
言語リストを使用します (推奨) ~ ~	
入力方式の切り替え	
✓ アブリ ウインドウごとに異なる入力方式を設定する	
□ 使用可能な場合にデスクトップ言語バーを使用する オプション	/
言語バーのホットキーの変更	
Web コンテンツの言語	-
□ Web サイトが言語リストにアクセスできないようにし、代わりに日付、時刻、および数値の形式の言語が使用されるようにする。	
呼完佑/·臣大	~
保存 キャンセル	

## 1.4. 通常使うプリンターを固定する

- (1) スタートメニューから [設定] を選択して設定画面を開く。
- (2) 「デバイス」を選択する。
- (3) 左側メニュー「プリンターとスキャナー」を選択する。
- (4)「Windows で通常使うプリンターを管理する」を「オフ」に設定する。

← 設定		-	×
命 ホ−ム	プリンターとスキャナー		
設定の検索	プリンターとスキャナーの追加		
デバイス	プリンターまたはスキャナーを追加します		
똅 Bluetooth とその他のデバイス			
品 ブリンターとスキャナー	プリンターとスキャナー		
🖰 גליד			
圖 入力	Microsoft Print to PDF		
。 ペンと Windows Ink	Microsoft XPS Document Writer		
自動再生	NEC MultiWriter8450N NPDL		
🖞 USB			
	── Windows で通常使うプリンターを管理する		
	この設定をオンにすると、現在の場所で最後に使用したフリンターが通常使うフリン ターとして設定されます。		

### 2章 動作環境

ETOSJXをセットアップするには、以下のOS環境が必要です。詳細については、ETOSJX for シフ トJIS V8.0 CD-ROMの「**導入ガイド(スタンドアロン形態)**」、「**導入ガイド(ETOS通信GW接続形 態)**」、オンラインプリントステーション V3.0 CD-ROMの「ユーザーズマニュアル」を参照して ください。

なお、最新の情報は、ETOSJXシリーズの製品紹介サイトを参照してください。

- ETOSJX for シフトJIS(スタンドアロン形態) Windows 11 Pro Windows 10 Pro Windows Server 2022 Standard Windows Server 2019 Standard Windows Server 2016 Standard
- (2) ETOSJX for シフトJIS(ETOS通信GW接続形態)
   ①サーバ環境 Windows Server 2022 Standard Windows Server 2019 Standard

Windows Server 2016 Standard

②クライアント環境 Windows 11 Pro Windows 10 Pro

(3) オンラインプリントステーション
 Windows Server 2022 Standard
 Windows Server 2019 Standard
 Windows Server 2016 Standard

※上記以外のOS上での動作は保証しておりません。

※Windows Server 2022/Windows Server 2019/Windows Server 2016のServer Core、Nano Ser verおよびTerminal Service環境での動作は保証しておりません。

※Windows 10タブレットモードでの動作は保証しておりません。

※ターミナルサービスクライアント環境、リモートデスクトップ等での動作は保証しておりま せん。

## 3章 セットアップ

ETOSJXのソフトウェアのセットアップ方法については、ETOSJX for シフトJIS V8.0 CD-ROMの 「導入ガイド(スタンドアロン形態)」、「導入ガイド(ETOS通信GW接続形態)」、またはオンラ インプリントステーション V3.0 CD-ROMの「ユーザーズマニュアル」を参照してください。

## 4章 アンインストール

ETOSJXのソフトウェアのアンインストール方法については、ETOSJX for シフトJIS V8.0 CD-R OMの「**導入ガイド(スタンドアロン形態)**」、「**導入ガイド(ETOS通信GW接続形態)**」、またはオ ンラインプリントステーション V3.0 CD-ROMの「ユーザーズマニュアル」を参照してください。

#### 5章 注意・制限事項

ETOSJXの注意・制限事項については、ETOSJX for シフトJIS V8.0 CD-ROMの「導入ガイド(スタ ンドアロン形態)」、「導入ガイド(ETOS通信GW接続形態)」、またはオンラインプリントステー ション V3.0 CD-ROMの「ユーザーズマニュアル」も参照してください。

- Windows 11またはWindows 10(x64)で、ETOSJX for シフトJISのN5200系コード印刷の 障害通知機能を使用する場合は、本製品同梱の「ETOSJX向けWindows64bit0S用プリン タドライバ」を別途インストールする必要があります。
- ETOSJX for シフトJISのN5200系コード印刷の障害通知機能を使用する場合、ETOSJX専用 プリンタ登録が必要です。詳細については、導入ガイド「ETOSJX専用プリンタ登録」の章 を参照してください。